



# 地域教育コーディネーター通信

No76 令和7年1月発行



2025年が明け、3年生はいよいよ受験シーズンとなりました。寒い日が続いていますが、地域のみなさまはいかがお過ごしでしょうか。冬休み前からの地域のみなさまと西川中学校の生徒との活動の様子をご報告します。

## ◆1年生地域学習◆

11月12日（火）と22日（金）の2日間、1年生が地域学習で調査活動を行いました。グループで福祉・防災などテーマを決め関係する施設等を訪問させていただきました。生徒の質問に丁寧にお答えいただき、地域に対する理解・興味が深まり、貴重な体験となりました。訪問させていただいた施設の関係者のみなさま、大変お世話になり、ありがとうございました。

現在、調査した内容をまとめる作業をしています。2月中旬に西川図書館のエントランスで1年生が学習成果をまとめたレポートを展示予定です。日程が決まりましたら改めてお知らせしますので、どうぞご期待ください。



## ◆小中合同避難所運営ゲームHUG体験◆



11月19日（火）、西川中学校区の曾根小学校、鑑郷小学校、升湯小学校の6年生と西川中学校1・2年生が合同で避難所開設ゲームHUGを体験しました。NPO法人ふるさと未来創造堂の方をファシリテーターに、新潟市防災士の会西蒲支部の防災士さんからもご協力いただきました。避難所が開設されたときの運営チームを想定して小学生、中学生が一緒にグループを作り、避難者への対応、次々発生する出来事への対処をゲーム形式で体験しました。避難所が開設されると、小学生、中学生は避難所の運営の手助けをすることが考えられます。避難所運営ゲームHUGを体験をすることで実際に災害が発生したときに自分たちに何ができるのかを考える機会となりました。

学校や学年を越えて、積極的に意見を出し合う姿が見られ、西川地域の一員として真剣に取り組んでいました。

～問い合わせ～

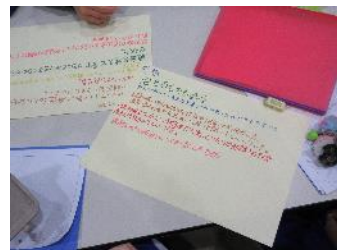
西川中学校地域教育コーディネーター 丹羽和江 電話 0256-88-3148 (西川中)  
西川中学校HP <https://nishichu.city-niigata.ed.jp/>



## ◆1年生認知症サポーター養成講座◆

西川中学校では毎年1年生が認知症サポーター養成講座を受講しています。今年も12月3日（火）に1年生が認知症サポーター養成講座を受講しました。今年も講師のキャラバンメイトの方から「認知症は生徒の保護者くらいの年代の方でもかかる可能性がある」、「年々患者の数が増えている病気である」とお聞きし、認知症の方への接し方を教えていただきました。

この日は西川地域の民生委員・児童委員7名と地域の方々5名がボランティアとして参加し受講後、生徒と一緒に認知症について話し合っていました。認知症の方に安心して過ごしてもらうために、自分にもできるサポートは何かなど、地域の一員としてできることを考えました。



### 生徒の感想

たとえ認知症になってしまったとしても、自分たちがサポーターのような役目をして、みんなで支え合って生きていきたいなと思いました。

## ◆2年生郷土料理「のっぺ」調理実習◆



宿題で提出されたのっぺの写真

12月11日（水）、12日（木）2年生の3クラスが新潟の郷土料理「のっぺ」の調理実習を実施しました。今年も新潟市地域食生活改善推進委員西川グループのみなさまに調理方法を指導していただきました。コロナで調理実習ができなかったときに撮影させていただいた動画で事前学習をしてから調理実習に臨みました。最近では生徒の保護者の世代ものっぺを作らなくなっているので、郷土の味を受け継ぐための大事な機会となりました。いつもは「しいたげが嫌い」という生徒や「野菜を食べない」という生徒も、自分の作ったのっぺを残さず食べようと努力する姿が見られました。

実習後、冬休みに「家でのっぺを作る」という課題が出されました。休み明けにはいろいろなのっぺの写真と「家族がおいしいと食べてくれた」などの感想が提出されました。地域のボランティアの方々のご指導が生徒の家庭にも還元されているようでとてもうれしい感想でした。西川グループのみなさま、ありがとうございました。

## ◆西川地区青少年育成協議会 笠井会長来校◆

1月15日（水）、西川地区青少年育成協議会会長 笠井様が来校され「インフルエンザなど感染症の気になるシーズンのため役立てて欲しい」とウェットティッシュを寄贈していただきました。早速、生徒に配付させていただきました。ありがとうございました。

